

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	職員の対応や言葉かけに差異があるため、入居者に混乱をもたらす可能性がある	統一したケアの実施を行う	カンファレンス内で支援方針を決めて統一した支援を行うことや、接遇マナー、人権・虐待防止研修を実施し自分を振り返る機会を作り、スキルアップを図る。	3ヶ月
2	40	特定の入居者のみに食事の調理の手伝い、後片付けをお願いしてしまっており偏りがみられる	入居者間で協力しながら生活していく環境を築く	出来る活動を把握し、一つのプロセスに対し共同作業が行えるよう役割をつくり、やりがいや生きがいを築く	6ヶ月
3	33	重度化や終末期の対応の実績がないため、今後その場面に直面した際に混乱や不安を招く可能性がある。	重度化や終末期の方の対応に直面した際、適切なケアを行うことができる	医療連携の看護師より定期的に勉強会を組んでもらい心の準備を整える体制を築く	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。